

普及活動検討会実施報告書

気仙沼農業改良普及センター
実施月日：令和6年9月2日
実施場所：南三陸町 入谷公民館

1 検討内容

No	検討項目
1	プロ課題 No. 1 「担い手を核とした地域農業の継続・発展」
2	プロ課題 No. 2 「枝もの用クロマツ栽培における若松の商品化率の向上」
3	プロ課題 No. 3 「生食用ぶどうのブランド化による生産拡大」

2 検討委員の構成

(単位：人)

区分	人数	区分	人数
先進的な農業者	1	生活者	1
若手・女性農業者	1	学識経験者	
市町村	2	マスコミ	
農業関係団体	1	民間企業	

3 委員の評価と普及センターとしての対応方向

検討項目	評価値 平均値	評価結果（コメント、評価表の要約）	普及センターとしての対応方向
プロ課題 No. 1 「担い手を核とした地域農業の継続・発展」	4.7	<ul style="list-style-type: none">・かわら版の発行が続き、内容が変化してきたのも良い。・各取組で成功や失敗を記録として残しているのが良い。・高収益作物の販路拡大、消費者との交流など期待。子供達に農業を知る機会を作ってもらいたい。・地域が一丸となって取り組むにあたり、要望に沿った支援を実施しており、生産者からの信頼を得ており今後も期待。・えだまめの段播きによる収穫効率化、収益向上の取組は有効。引き続き、担い手への集約化等進めていただきたい。	<ul style="list-style-type: none">・今後も地域の合意形成が図られるよう、かわら版での情報提供や役員との話し合いを継続してまいります。・子供達や消費者との交流などについては、今後検討してまいります。・担い手への集約化や農地利用計画の検討など、引き続き支援してまいります。

検討項目	評価値 平均値	評価結果（コメント，評価表の要約）	普及センターとしての対応方向
プロ課題 No. 2 「枝もの用クロマツ栽培における若松の商品化率の向上」	4.8	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度までのプロジェクト課題での課題クリアのため、プロジェクト化による継続支援は良い。 ・除草剤の適用拡大や苗生産などの展開は期待が持てる。 ・説明が分かり易かった。出荷本数の増加は支援の努力の成果と感じた。 ・難しい課題であり、今後も県による継続した支援が必要。 ・クロマツのプロジェクト支援に感謝する。種苗の確保や活着率向上など引き続き指導願う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト活動により徐々に成果が得られていますが、なかなか課題解決は難しいので、今後も枝もの用クロマツ栽培への支援が必要だと考えております。 ・今後は管内生産者を増やしていきながら、南三陸パイプロを中核としたクロマツ産地形成に向けた支援を検討してまいります。
プロ課題 No. 3 「生食用ぶどうのブランド化による生産拡大」	4.7	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧な指導が出来ていて良い。 ・生産者と積極的に密な活動がされており、今後も期待。 ・報道で見えていた取組の現地視察ができて良かった。単発でなく長期的な支援を期待。 ・栽培拡大している生食用ぶどうの生産者を集い、協議会設立した活動がすばらしい。 ・ブランド化に向けた取組として地元だけでなく認知できるように SNS やメディア等を活用した活動が必要と感じる。 ・町の新たな特産品として好評であり、生産者の拡大などに向け今後も支援願います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブランド化の取組は始まったばかりで、生産面、販売面ともに課題は多いため、引き続き課題解決に向けた支援を行ってまいります。 ・新規栽培者の掘起こしによる生産拡大や、町内外への PR による認知度向上に向けた取組等についても支援を検討してまいります。